

# とおたるけあ

歯科口腔外科8020通信

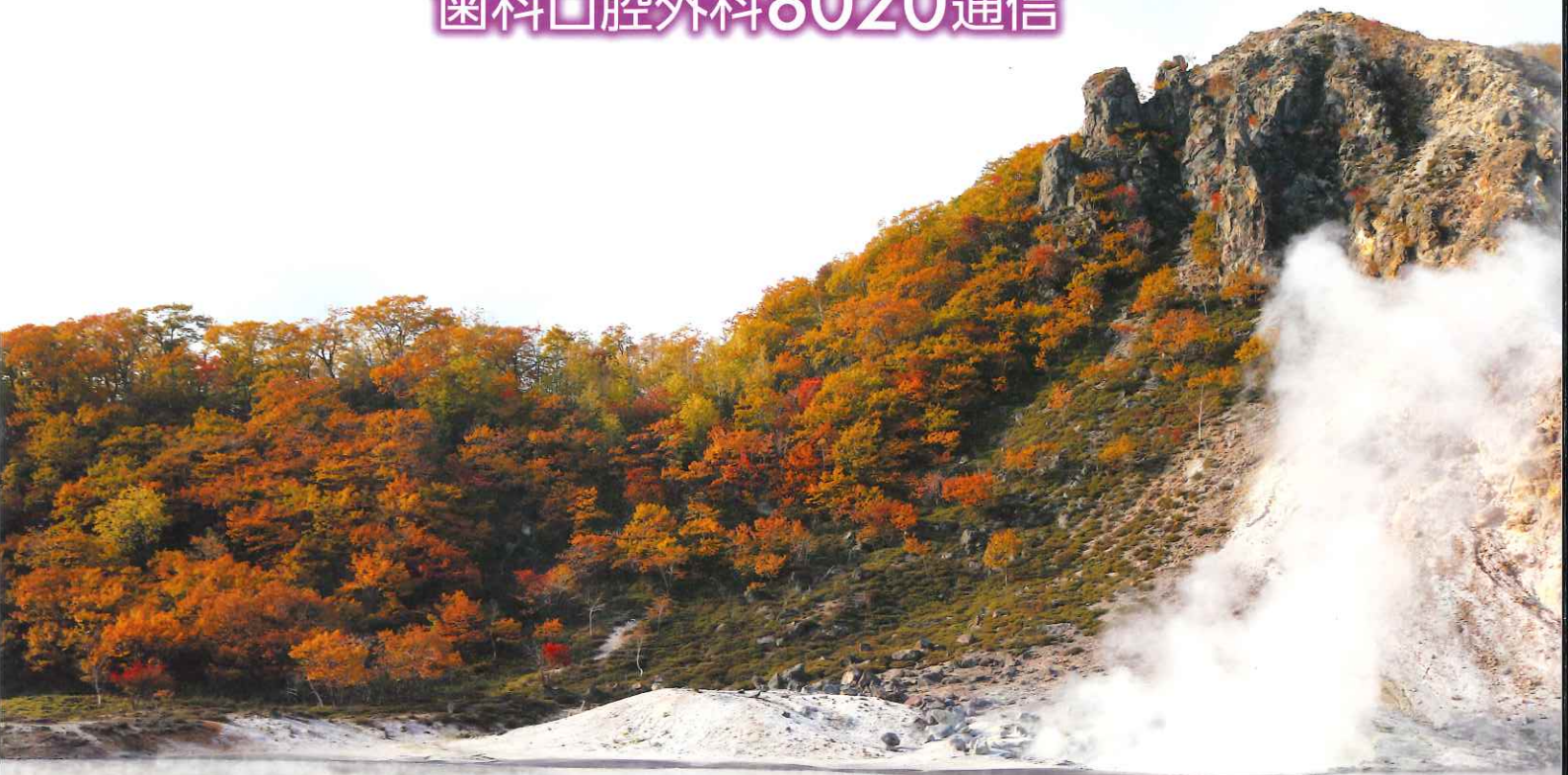


photo:大湯沼

2023年  
冬号  
winter  
vol.38

## ご挨拶



令和5年10月に事務部長を拝命いたしました藤田と申します。関係者の皆様方には日頃より多大なるご支援とご協力をいただき感謝申し上げます。早いもので今年も残すところ、あと僅かとなりました。今年の5月に新型コロナウイルスが2類感染症から5類感染症へと移行し、生活のスタイルもコロナ禍前に戻りつつあるように見えます。まだまだ気を緩めることができない状況ではありますが、当院でも中止しておりました院内行事を少しずつ再開し、患者様に楽しんでいただけるよう取り組んでいるところでございます。

さて、日本の人口が少子高齢化の影響で減少しており、それに伴い医療・福祉施設における労働力不足が、深刻な問題となっております。当法人でも外国人労働者を迎え入れ、介護人材の確保を行っておりますが、職員数は十分とは言えない状況です。また、令和6年には診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等報酬のトリプル改定が予定されており、「地域完結型」の医療・介護提供体制の構築がより一層求められることが予測されます。今後も当法人の理念でもあります「医療・保健・福祉のトータルケア」を念頭に、地域に密着した病院として今後も皆様に貢献できることは何かを模索し、障害者・高齢者等の地域医療・福祉の充実を目指して参りたいと思います。

今後も職員一同更に努力してまいりますので、皆様に於かれましては変わらぬご指導・ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。



特別養護老人ホーム ニナルカの里『野外食』



特別養護老人ホーム 緑風園『盆踊り』



## 三愛病院 ～千寿祭り～

令和5年5月8日より、新型コロナウイルス感染症が2類から5類に移行し、徐々にではありますが、以前の日常を取り戻しつつあります。

当法人内でも大型行事の再開が進んでおり、病院や各施設で患者や利用者を対象とした行事を実施しております。今回は、当法人で実施した『お祭り』を皆様にご紹介いたします。



精神科 デイ・ケア さあくる『デイケア祭り』



介護老人保健施設 グリーンコート三愛 『野外食』

第12回日本精神科医学会学術大会に参加して 三愛病院 精神科デイケアさあくる 吉井 烈矢

第12回日本精神科医学会学術大会が、令和5年10月12日、13日に熊本県の熊本城ホールで開催されました。当院からは私と三上看護師がそれぞれ演題発表をさせて頂きました。

本大会のテーマは「コロナ・災害からの復興と支援-求められる精神医療と社会-」です。熊本県は平成28年に大きな地震に見舞われ、令和2年には大雨による水害が起き、たくさんの被災者がでました。また全国的にもCOVID-19の流行により、メンタルケアや病院の医療活動に多大な影響が生じています。本大会ではこうした多くの問題に向き合い、議論を経て、今後の医療について再考する良い機会が得られました。また、全国で働く志の高い仲間の演題発表を聞くことで、より良い医療人になりたいと改めて思うことが出来ました。今後も地域の皆様のお役に立つことができるよう努めてまいりたいと思います。



「毎月第1、第3水曜日『FMびゅー』にて、当院のラジオ番組「とおたるけあ三愛」を放送しています。法人職員が交代で出演。お仕事の内容やプライベートの過ごし方など、明るく楽しくお伝えいたします。」  
**【番組名】「とおたるけあ三愛」【放送日】毎月第1・第3水曜日放送**  
**【時間】17時39分より5分間【周波数】FM 84.2MHz**



認知症カフェ「Kunaw(クナウ)」のご紹介 三愛病院 医療福祉相談室 望月 莉里

令和5年4月より、当院の認知症カフェ事業として「認知症カフェKunaw(クナウ)」を運営しています。クナウはアイヌ語で福寿草の意味を持ち、平成24年より開催していた「認知症家族のつどい 福寿草の会」の理念を引き継ぐ形で名づけました。「元来、福寿草は毒を持った草花。介護しているご家族も苦労や悩みを吐き出せる場として、雪解け早春に芽を出す福寿草のように、この会で元気になってもらおう」という思いから名づけられました。認知症や、その予防について興味がある方、介護の経験があるご家族や今まさに悩みを抱えている方など、幅広く市民の皆様に認知症のことを知っていただく場として活動しております。

毎月第1、3水曜日10:00～12:00に登別市千歳町の特別養護老人ホームニナルカの里にて交流スペースを開放し、出入り自由を原則に、お茶やコーヒーを飲みながらカフェのような居場所としてお気軽に立ち寄り頂ける場となっています。当法人の介護や高齢者医療に携わる職員が中心となって毎回のミニ講座も企画していますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください

お問合せ先：三愛病院 医療福祉相談室 0143-83-3207



こころの集い「凧の会」in登別のご紹介 登別市総合相談支援センターen 北條 智幸

令和5年7月22日(土)、第1回目となる「こころの集い 凧の会」in登別を登別市総合相談支援センターen内にて開催しました。「凧の会」とは伊達市や室蘭市にて依存症当事者・家族の会として活動されている当事者会です。病気から回復する為に自身の辛さや不安を正直に語ることで、仲間と共に回復を目指し、家族が幸せな生活を迎える事が出来る様に協力して歩んでいくことを活動目的としています。

最近の傾向としまして、依存症関連の生活相談が増加しており、当法人としても依存症治療や生活の回復支援にますます取り組んでいかなければならない状況にあります。

法人内外からも支援者らが参加しており、依存症当事者の方々との交流が図られています。

当事者の気持ちに寄り添う質の高い支援を目指し、今後も月1回事業所内にて開催していく予定ですので、ご興味・関心のある方はお気軽にお問い合わせください。

お問合せ先：登別市総合相談支援センターen 0143-83-3207



## 新型コロナが5類感染症へ移行する中での看護

三愛病院 看護師 忠村 一

2020年、国内で新型コロナウイルスが蔓延し始めてから3年が過ぎ、ようやく落ち着いた生活を送れるようになってきた今日この頃、皆様はどのようにお過ごしですか？我々医療従事者は自分たちが感染源となり、患者様へ移すわけにはいかないの、まだまだマスクを着用した生活が続いています。職業柄当然のことなので私たちは良いのですが、入院されている患者様や御家族の方へ十分な面会や外出などを提供できない状況が続いていることには、日々もどかしさを感じております。今年はこれまで自粛して行ってこなかった桜の花を見て歩く春の外散歩や、夏の時期に行ってきた野外食や干寿祭りも開催することができ、患者様の療養や気分転換に少しは貢献できたかなと思っています。それでも一番大切なのは、患者様一人一人がその人らしく生活し、病気の辛さを少しでも和らげる看護・介護を提供し続けることだと思いますので、皆様も感染症に負けず頑張りましょう！



## ピアチェーレ・ノーチェ

就労支援センターピアチェーレ 湯浅律子



みなさん、こんにちは。『ピアチェーレ・ノーチェ』です。3月1日にオープンしまして、9月末時点でありがたいことに7263組のお客様にご来店いただきました。多くの方に知っていただくことが出来て、大変ありがたく思っております。

さて、お店では平日はパイと菓子パン類、土日祝日はパイとコッペサンドを中心に販売しております。今回は、人気の商品をご紹介しますのでよろしくお願いいたします。

1つめは『あんバターホイップサンド』です。滑らかなこしあんとホイップクリームに塩気のある組み合わせです。軽い口当たりで、2つくらいはペロッと食べられます♪

2つめは『登別豚ジンサンド』です。登別東町の『肉のあさひ』さんのオリジナル商品『登別豚ジン』を使用。千切りキャベツと併せてコッペパンにサンドし、ボリュームミーな一品です。

最後3つめは、『閻魔やきそばサンド』です。これは登別ブランドの『閻魔やきそば』をコッペに挟んだ商品ですが、それだけではごさいません！登別富浦の『渡邊水産』さんの雲丹をトッピング！なんと贅沢な当店だけでしか食べられない商品です。他にも沢山種類が御座います。皆様のお越しをお待ちしております。

**ピアチェーレ・ノーチェ**

 **場 所** 登別市交流観光センター内ヌブル  
**営業時間** 10:00～17:00(売切次第終了)  
**定休日** 水曜日(祝日の場合は翌平日)  
**電話番号** 090-4732-6499

 InStaGram

## 野球部の活動紹介

小規模多機能型居宅介護事業所 みずばしょう 山田 大樹

当法人野球部は昭和42年に創部されました。軟式野球の中でも最高峰の大会でもある天皇賜杯や国体の全国大会にも複数回出場した実績があります。また、北海道内では数少ないナイター設備の専用グラウンドを持っているチームです。平日は終業後に専用グラウンドで練習し、休日は大会出場や練習試合等を行っております。

野球部の部員は看護師をはじめ、精神保健福祉士、介護福祉士、介護支援専門員など医療・福祉・介護の資格をもった職員のチーム構成となっております。医療・福祉・介護の資格を持っている方、またその仕事に興味を持っており今後、資格取得を目指している方、さらに野球部員として活躍したい方は資格取得の支援制度もありますので、一度お問い合わせください。





# 歯科口腔外科8020通信

第38号

## 口腔粘膜疾患

口腔内が白くなり心配になることはありませんか。

### 口腔カンジダ症

おもにカンジダ・アルビカンスという真菌(しんきん:かび)によっておこる口腔感染症です。急性型と慢性型があり、口腔粘膜の痛みや味覚障害が出ることもあります。急性型は主に偽膜性(ぎまくせい)カンジダ症と言われる灰白色あるいは乳白色の点状、線状、あるいは斑紋状の白苔が粘膜表面に付着しているタイプと白苔が認められない萎縮性(いしゅくせい)あるいは紅斑性(こうはんせい)カンジダ症と言われる舌乳頭の萎縮や粘膜の紅斑が特徴のタイプがあります。偽膜性は白苔を容易に剥離できますが、剥離後は発赤やびらんを呈しており、萎縮性や紅斑性はヒリヒリとした痛みが特徴です。慢性型は肥厚性(ひこうせい)カンジダ症と言われ、白苔は剥離しにくく、上皮の肥厚を伴うようになります。また、口角の発赤、びらん、亀裂を認める口角炎もカンジダが原因になっていることが多くあります(カンジダ性口角炎)。

原因

原因となるカンジダ菌は口腔内常在菌の一種で他の菌と共存しています。副腎皮質ステロイド薬の投与や糖尿病、全身衰弱などによって免疫力が低下、唾液量の減少、長期間にわたる抗生剤の服用などで口腔内の菌のバランスが崩れ、カンジダ菌が異常に増殖し、病原性を発揮することで発症します。



### 白板症

口腔粘膜(頬粘膜(きょうねんまく)や舌、ときには歯肉)にみられる白い病変で、こすっても剥離(はくり)しません。白板症は比較的頻度も高く、とくに舌にできたものは悪性化する可能性が高いです。口内炎(潰瘍やびらん)ができる、ものが当たると痛い、食べ物がしみたりします

原因

喫煙やアルコールによる刺激、義歯などの強い接触による機械的刺激、栄養の不足、さらに加齢や体質なども関係するといわれています。



### 扁平苔癬

皮膚や粘膜にできる角化性で炎症をともなう難治性の病変です。口腔内では頬粘膜(きょうねんまく)に多く認めますが、舌や口唇にもみられます。白い粘膜の角化(かっか)がレース状にみられ、周囲に発赤を伴うのが特徴です。しばしば、口内炎(びらんや潰瘍)を形成し、接触痛を認めたり、食物がしみたりします。まれにがん化することもあります。

原因

アレルギー、とくに歯科用金属によるものや遺伝的素因、自己免疫疾患、ストレスなどの精神的因子、さらに代謝障害などにより症状が出現しますが、正確な原因は不明です。



気になるようでしたら一度歯医者を受診してみてください。

三愛病院 歯科口腔外科【予約制】

歯科直通電話

☎0143-83-3991

【診療時間】 月曜日～金曜日 / 9:00～12:30、13:30～17:00  
土曜日(隔週) / 9:00～12:00

【休診日】 隔週土曜日、日曜日・祝日  
【歯科医師】 葉山 航

健康を保つため、いかがでしょうか?



「鱈」は、雪の降る頃においしくなることから、この漢字が付いたと言われています。旬は12～3月、鍋の材料にも欠かせない食材で、いろいろな調理法に合う魚です。



材 料(2人分)

- タラ ……………2切れ
- スライスチーズ ……………2枚
- めんつゆ5倍希釈タイプ ……………30cc
- 水 ……………120cc
- はちみつ ……………大さじ2
- オリーブオイル ……………適量  
(ない場合サラダ油で)

タラの主成分は良質なたんぱく質がたっぷりです。脂質が少なく低エネルギーで、ダイエットカロリー制限中の方にもおすすめ食材です。ビタミンやミネラル等の栄養をまんべんなく含み、ビタミン類では、ビタミンB群、E、Dが多く、ビタミンB1やB2が体の代謝を上げて、免疫力を上げる効能が期待できます。ビタミンEは血行をよくする働きをします。ビタミンDは、体内でカルシウムやリンの吸収を促し、骨や歯を丈夫にしてくれます。このほか肝機能のアップが期待できるタウリンも含まれているなど、いろいろな栄養素を取ることができます。

かんたん レシピ

タラのチーズ照り焼き



〈作り方〉

- ① めんつゆに水を加え、はちみつを入れよく混ぜる。
- ② タラをキッチンペーパーで軽く水分をとり、容器に①とタラを入れて5～8分ほど漬け込みます。
- ③ オリーブオイルをひいたフライパンで弱火で、両面焼きます。
- ④ タラの上にスライスチーズをのせます。
- ⑤ 蓋をして1分間蒸し焼きにします。

**ポイント!** カルシウムと一緒に摂るのが効果的で骨粗しょう症予防に役立ちます。はちみつでコクと照りアップ!!



外来診察のお知らせ

当院では「精神科」「総合内科」「循環器内科」のほかに、地域の皆さまに開かれた病院を目指して下記の外来診察も行っておりますので、お気軽にご相談ください。

- ▶ **皮膚科** 毎週金曜日 担当医 北海道大学皮膚科  
【診察時間】 9:00～12:00
- ▶ **呼吸器内科** 毎週水曜日 担当医 中田医師  
【診察時間】 9:00～12:00、13:00～15:00
- ▶ **消化器内科** 第2・4土曜日 担当医 代田医師  
【診察時間】 9:00～12:00

- ▶ **眼 科** 第1・3土曜日 担当医 出張医 (市立室蘭総合病院)  
【診察時間】 9:00～12:00
- ▶ **漢方外来** 毎週火・金曜日 担当医 金上 宣夫 医師  
【診察時間】 9:00～12:00、13:00～17:00
- ▶ **禁煙外来** 毎週水～金曜日 担当医 当院内科医・出張医  
【診察時間】 13:00～17:00

\*※眼科は午前の予約が必要となります

特定医療法人社団千寿会

三愛病院

日本医療機能評価機構認定病院・認知症疾患医療センター

〒059-0493 北海道登別市中登別町24番地12

☎(0143)83-1111 FAX(0143)83-1361

http://www.sanai-hospital.or.jp

E-mail:post@sanai-hospital.or.jp

歯科口腔外科 ☎(0143)83-3991 医療福祉相談室 ☎(0143)83-3207 地域生活支援室 ☎(0143)83-3572  
精神科デイケア ☎(0143)83-2520 認知症疾患医療センター ☎(0143)83-3207 認知症初期集中支援チーム ☎(0143)83-5070

- 受付時間** 平 日 / 午前8時30分～午前11時30分、午後1時00分～午後4時30分 \*午後は予約となります。  
土 曜 日 / 午前8時30分～午前11時30分
- 診療科目** 精神科・老年精神科・内科・老年内科・心療内科・循環器内科・消化器内科・リハビリテーション科・皮膚科・眼科・漢方外来・禁煙外来・歯科口腔外科・歯科

- 併設施設**
- 介護老人保健施設 グリーンコート三愛
  - 高齢者グループホーム プラタナス三愛
  - 高齢者グループホーム みずばじょう
  - 小規模多機能型居宅介護事業所 みずばじょう
  - トータルケアセンター あおい(愛桜)
    - ・指定訪問看護ステーションあおい
    - ・登別市地域包括支援センターあおい
    - ・指定居宅介護支援事業所あおい
    - ・ヘルパーステーションあおい
  - 就労支援センター ピアチェーレ
  - 障害者グループホーム アザリア・あじさい
  - 障害者グループホーム カワセミ(翡翠)・ヤマセミ(山翡翠)
  - 登別市総合相談支援センター en
  - 室蘭市相談支援センターらん
  - 住宅型有料老人ホーム 山桜の郷三愛
- 【関連施設】**
- 社会福祉法人登別千寿会
  - 特別養護老人ホーム 緑風園
  - 緑風園サテライト型特別養護老人ホーム ニナルカの里



三愛病院ホームページ  
http://www.sanai-hospital.or.jp/

